

千葉県袖ヶ浦福祉センターの見直し（案）

1 県の役割

県は、「千葉県社会福祉事業団問題等第三者検証委員会」から提出された答申（最終報告）で提言された今後のセンター・事業団のあり方の方向性に沿って、センターの運営に積極的に関与し、千葉県知的障害者福祉協会等の協力を得つつ、千葉県社会福祉事業団にも見直しへの取組みを促し、千葉県袖ヶ浦福祉センターの見直しを行う。

県は、平成 26 年度中に今後 3 年間の見直しの進行予定を示す。また、第五次障害者計画の実施期間である平成 27 年度～平成 29 年度の 3 年間を千葉県袖ヶ浦福祉センターの集中見直し期間とし、第五次障害者計画に、答申（最終報告）で示された方向性について盛り込む。

県は、毎年度の見直しの進捗等について、「千葉県袖ヶ浦福祉センター見直し進捗管理委員会」に報告し、その評価を受ける。

2 千葉県社会福祉事業団の役割

千葉県社会福祉事業団は、答申（最終報告）で提言された今後のセンター・事業団のあり方の方向性に沿って、県と緊密に連携しつつ、千葉県知的障害者福祉協会等の協力を得て、千葉県袖ヶ浦福祉センターの見直しに取り組む。

3 千葉県袖ヶ浦福祉センター見直し進捗管理委員会の役割

千葉県袖ヶ浦福祉センター見直し進捗管理委員会は、県からの毎年度の見直しの進捗等に関する報告を受け、見直しの進捗について評価する。

平成 26 年度中の開催予定

平成 27 年 2 月上旬 第 2 回委員会（見直しの進行予定）

3 月下旬 第 3 回委員会（平成 26 年度進捗評価）